

道路の防災・減災、国土強靱化に向けたプロジェクト

今年1月に発生した能登半島地震により亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。

難波から飛鳥に至る日本最古の官道「竹内街道・横大路（大道）」は、敷設から1400年を超えました。また、日本初の高速道路である名神高速道路は、全線開通1965（昭和40）年7月から60年が経とうとしています。

太古の昔から、道路は人間の社会生活における移動空間として使われ、その手段も徒歩から馬車などの動物を利用するようになり、近代以降は自動車へと変遷してきました。その自動車の動力源は化石燃料に電気が加わり、その制御は人の手から機械へと移りつつあります。

土木分野においても、技術の進歩によりこれまで通せなかった急峻な山岳地や軟弱地盤に道路を通すことができるようになり、舗装が行われ、100 km/hを超える速度で膨大な数の自動車が走るようになりました。しかし、災害が発生して道路が寸断されれば、能登半島地震の例を見るまでもなく人命や財産を脅かし、復旧・支援にも大きな障害となることは今も昔も変わりません。

本号では「道路の防災・減災、国土強靱化に向けたプロジェクト」と題し、地盤工学が関わる道路プロジェクトや施工方法、最新技術、課題、今後の展望について紹介しております。国土強靱化が進められている中で、最先端の道路プロジェクトで活かされている英知をご紹介いただくことで、行政・発注機関、設計・建設・調査会社、研究者等がそれぞれの業務に携わる際の参考となれば幸いです。

（石黒 直紀, 阪田 暁, 荒木 裕行, 黒田 卓也, 齋藤 和, 豊田 智大, 眞木 陸）

総説	防災・減災、国土強靱化のための個別最適から全体最適への展開 常田 賢一	1
報告	有明海沿岸道路における盛土の軟弱地盤対策および防災・減災への取り組み 檜原 伸介／平野 智志／田中 良幸／西川 剛一／遠藤 正悟	9
報告	朝日温海道路における施工にあたって 渡邊 博幸	14
報告	新潟中央環状道路（黒埼工区）北陸自動車道オーバースパス付近における道路構造検討と軟弱地盤対策について 志田 康德／石井 貴人／永井 司	18
報告	高速横浜環状南線事業について 川崎 健史／山口 恭平	23

寄稿	地盤工学会 歴代会長に聞く 村上 章元会長（在任期間：2016～2017） 村上 章	27
		(担当 吉本 憲正)
<hr/>		
技術紹介 (自由投稿)	水平成層地盤の固有振動モード 松尾 修	32
		(担当 吉本 憲正)
<hr/>		
講座	<i>Shall we start</i> データ駆動地盤工学? ～ベイズ・機械学習を中心として～ 第1回 講座を始めるにあたって 藤澤 和謙	34
	第2回 基礎編 (その1) ～ベイズ推定とその周辺～ 藤澤 和謙	37
		(担当 福田 謙太郎)
	地盤工学×AI 第1回 講座を始めるにあたって 小林 泰三	48
	第2回 SVM・決定木 宮崎 祐輔／磯部 公一／丸山 喜久／崎田 晃基／北岡 貴文	51
		(担当 中島 晃司)
<hr/>		
会告	第66回地盤工学会通常総会 公益社団法人 地盤工学会	64